



# 330

## 油圧ショベル

# 技術仕様

コンフィギュレーションおよび機能は地域により異なります。利用可能かどうかは、地域のCat®ディーラにお問い合わせください。

## 目次

仕様.....	2
エンジン.....	2
旋回機構.....	2
質量.....	2
トラック.....	2
駆動系.....	2
油圧システム.....	2
整備交換時の容量.....	2
規格.....	2
騒音性能.....	2
運転質量および接地圧.....	3
主要コンポーネント質量.....	3
寸法.....	4
作業範囲および掘削力.....	5
バケット仕様および互換性.....	6
アタッチメント適合ガイド.....	7
標準およびオプション装備品.....	8
ディーラ装着のキットおよびアタッチメント.....	10
キャブオプション.....	11
330の環境に関する宣言.....	12

# 330油圧ショベルの仕様

## エンジン

エンジンモデル	CAT® C7.1	
定格出力(ネット)		
ISO 9249	203.7 kW	273 hp
ISO 9249 (DIN)	277 hp (メートル単位)	
エンジン出力		
ISO 14396	205 kW	275 hp
ISO 14396 (DIN)	279 hp (メートル単位)	
内径	105 mm	4 in
行程	135 mm	5 in
総行程容積(排気量)	7.01 L	428 in <sup>3</sup>
バイオディーゼル対応	B20まで <sup>(1)</sup>	

- 米国EPA Tier 4 Final, EU Stage V, 韓国Stage V, 日本オフロード法 2014年基準の各排出ガス基準に適合しています。
- 標高4,500 m (14,760 ft) まで運転可能。ただし、標高3,000 m (9,840 ft) を超えるとエンジン出力は低下します。
- 公称出力は、製造時点で有効な指定規格の下で試験した場合の値です。
- 表示されている定格出力(ネット)は、エンジンにファン、エアインテイクシステム、排気システム、およびオルタネータを装備している場合に、フライホイール部で得られる出力です。
- エンジン回転数は2,200 rpmです。

<sup>(1)</sup> CATディーゼルエンジンでは、ULSD(硫黄含有量が15 ppm以下の超低硫黄ディーゼル燃料)か、下記を上限とするより低い炭素強度燃料を混合したULSD\*\*相当の燃料\*を使用する必要があります。

- ✓ 20%のバイオディーゼルFAME(脂肪酸メチルエステル)\*\*\*
- ✓ 最大100%の再生可能ディーゼル、HVO(水添植物油)、およびGTL(ガス液化)燃料

適切な用途については、ガイドラインを参照してください。詳細については、Catディーラにお問い合わせいただくか、『Caterpillar推奨の機械油水類』(SEBU6250)を参照してください。

\* CATのエンジンはこれらの代替燃料に対応していますが、地域によっては使用が許可されていない場合もあります。

\*\* 排気管での低炭素強度燃料からの温室効果ガス排出量は、従来の燃料と基本的に同じです。

\*\*\* 後処理装置のないエンジンは、より高い混合率に対応し、最大100%のバイオディーゼル燃料を使用できます(混合率が20%を超えるバイオディーゼルの使用については、Catディーラにお問い合わせください)。

## 旋回機構

旋回速度	11.5 rpm	
最大トルク	110 kN·m	81,132 lbf·ft

## 質量

運転質量	30,100 kg	66,400 lb
------	-----------	-----------

- ロングアンダキャリッジ、リーチブーム、R3.2 m (10 ft 6 in) アーム、標準デューティ掘削 (GD<sub>X</sub>) 1.20 m<sup>3</sup> (1.57 yd<sup>3</sup>) バケット、600 mm (24 in) トリプルグローサシュー、6,700 kg (14,770 lb) カウンタウエイト。

## トラック

オプショントラックシュー幅	600 mm	24 in
オプショントラックシュー幅	800 mm	31 in
シューの数(片側)	50	
トラックローラの数(片側)	9	
キャリアローラの数(片側)	2	

## 駆動系

登坂能力	35 °/70%	
最高走行速度	5.3 km/h	3.3 mph
最大けん引力	248 kN	55,753 lbf

## 油圧システム

メインシステム – 最大流量 – 作業時	560 L/min (280 × 2ポンプ)	148 gal/min (74 × 2ポンプ)
最大圧力 – 装置 – 標準	35,000 kPa	5,075 psi
最大圧力 – 走行時	35,000 kPa	5,075 psi
最大圧力 – 旋回時	29,800 kPa	4,320 psi
ブームシリンダ – 内径	140 mm	6 in
ブームシリンダ – 行程	1,407 mm	55 in
スティックシリンダ – 内径	150 mm	6 in
スティックシリンダ – 行程	1,646 mm	65 in
バケットシリンダ – 内径	135 mm	5 in
バケットシリンダ – 行程	1,156 mm	46 in

## 整備交換時の容量

燃料タンク容量	474 L	125.2 gal
冷却系統	25 L	6.6 gal
エンジンオイル	25 L	6.6 gal
旋回ドライブ	10 L	2.6 gal
ファイナルドライブ(片側)	5.5 L	1.5 gal
作動油(全量)	310 L	81.9 gal
作動油タンク	147 L	38.8 gal
尿素水タンク	41 L	10.8 gal

## 規格

ブレーキ	ISO 10265:2008
キャブ/転倒時運転者保護構造 (ROPS, Rollover Protective Structure)	ISO 12117-2:2008
オペレータ保護ガード(OPG)	ISO 10262:1998 Level II (オプション)

## 騒音性能

ISO 6395:2008 (外部)	103 dB(A)
ISO 6396:2008 (キャブ内部)	70 dB(A)

- 外部音響 - 外部音響出力レベルは、適切に装備および保守されたCAT製機械に対してISO 6395:2008で指定されたテスト手順および条件に従って測定されます。この測定は、エンジン冷却ファン速度を最高回転数の70%にして実施されたものです。
- 内部騒音 - オペレータ音圧レベルは、Caterpillarが提供したキャブを適正に取り付け、維持管理し、ドアおよびウィンドウを閉めた状態で、ISO 6396:2008に規定される試験の手順と条件に従って測定されています。この測定は、エンジン冷却ファン速度を最高回転数の70%にして実施されたものです。
- 開放型の運転室やキャブ(ドア/ウィンドウが開いた状態で適切にメンテナンスされていない場合)で、長時間作業を行うときや騒音の激しい環境では、聴力保護具が必要になる場合があります。

## 運転質量および接地圧

	600 mm (24 in) トリプルグロースシュー		600 mm (24 in) ダブルグロースシュー		800 mm (31 in) トリプルグロースシュー	
	質量	接地圧	質量	接地圧	質量	接地圧
	kg (lb)	kPa (psi)	kg (lb)	kPa (psi)	kg (lb)	kPa (psi)
<b>ベース車両仕様構成</b>						
<b>トラックローラおよびキャリアローラ付きのベースフレーム</b>						
<b>6,700 kg (14,770 lb) カウンタウエイト + ロングアンダキャリッジ付きベース車両</b>						
リーチブーム + R3.2CB2 (10 ft 6 in) アーム + 1.20 m <sup>3</sup> (1.57 yd <sup>3</sup> ) GDXバケット	30,100 (66,400)	57 (8.3)	30,400 (67,000)	58 (8.4)	31,100 (68,600)	44 (6.4)
HDリーチブーム + R3.2CB2 (10 ft 6 in) HDアーム + 1.20 m <sup>3</sup> (1.57 yd <sup>3</sup> ) GDXバケット	30,400 (67,000)	58 (8.4)	30,700 (67,700)	58 (8.5)	31,300 (69,000)	45 (6.5)

すべての運転質量には、90%燃料タンクの質量と75 kg (165 lb) のオペレータの体重が含まれます。

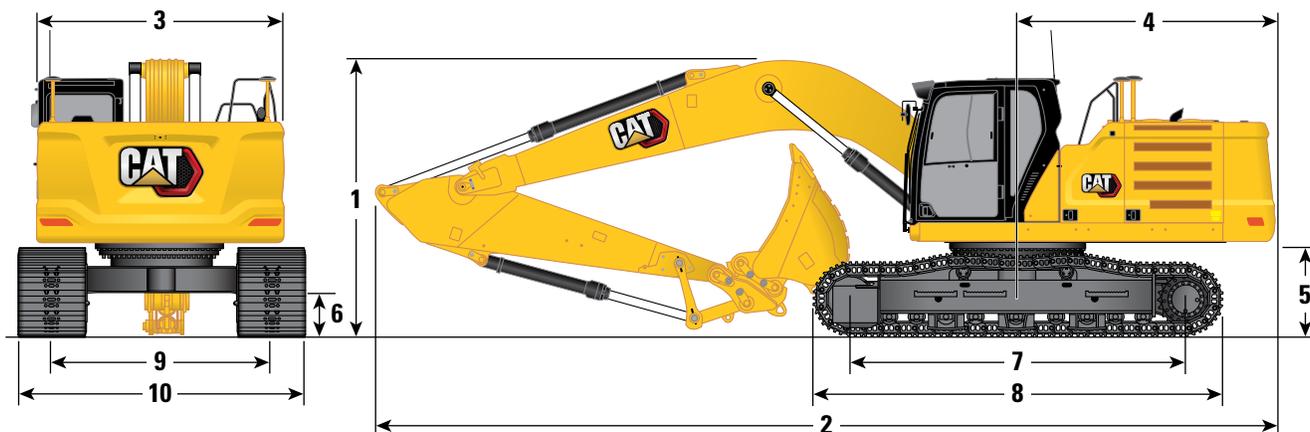
## 主要コンポーネント質量

	kg	lb
ベース車両 (6,700 kg (14,770 lb) カウンタウエイト、スイングフレーム、ロングアンダキャリッジ (HDローラと2個のブームシリンダを含む)) - 90%燃料タンクの質量と75 kg (165 lb) のオペレータの体重を含まない。	21,200	46,700
<b>トラックシュー:</b>		
幅600 mm (24 in)、厚さ11 mm (0.43 in) のトリプルグローストラックシュー	3,620	7,980
幅600 mm (24 in)、厚さ14.5 mm (0.57 in) のダブルグローストラックシュー	3,960	8,700
幅800 mm (31 in)、厚さ13 mm (0.51 in) のトリプルグローストラックシュー (ステップエクステンション装備)	4,590	10,120
ブームシリンダ (2本)	490	1,080
90%燃料タンクの質量および75 kg (165 lb) のオペレータの体重	460	1,010
<b>カウンタウエイト:</b>		
6,700 kg (14,770 lb) カウンタウエイト	6,700	14,770
<b>ブーム (ライン、ピン、スティックシリンダを含む):</b>		
リーチブーム6.15 m (20 ft 2 in)	2,310	5,090
HDリーチブーム6.15 m (20 ft 2 in)	2,420	5,340
<b>アーム (ライン、ピン、バケットシリンダ、バケットリンケージを含む):</b>		
リーチアームR3.2CB2 (10 ft 6 in)	1,470	3,240
HDリーチアームR3.2CB2 (10 ft 6 in)	1,610	3,550
<b>バケット (リンケージなし):</b>		
1.50 m <sup>3</sup> (1.96 yd <sup>3</sup> ) GDX、CBリンケージ	1,160	2,600
1.20 m <sup>3</sup> (1.57 yd <sup>3</sup> ) GDX、CBリンケージ	1,030	2,300
1.30 m <sup>3</sup> (1.70 yd <sup>3</sup> ) HDX、CBリンケージ	1,210	2,700
1.10 m <sup>3</sup> (1.44 yd <sup>3</sup> ) GDX、CBリンケージ	980	2,200
<b>クイックカプラ (QC、Quick Coupler):</b>		
ピングラバQC CB (ピンを含む)	530	1,170
ピングラバQC CB (ピンなし)	500	1,100
専用QC	430	950

# 330油圧ショベルの仕様

## 寸法

すべての寸法は概算であり、バケットの選択により変わります。



### ブームオプション

リーチ/HDリーチブーム  
6.15 m (20 ft 2 in)

### アームオプション

リーチ/HDリーチアーム  
R3.2CB2 (10 ft 6 in)

#### 1 車両の高さ:

キャブの高さ	3,060 mm	10 ft 0 in
全地球的航法衛星システム (GNSS) アンテナ頂部高さ (装着時)	3,080 mm	10 ft 1 in
OPG高さ	3,200 mm	10 ft 6 in
ハンドレール部高さ	3,060 mm	10 ft 0 in
ブーム/アーム/バケット装着	3,400 mm	11 ft 2 in
ブーム/アーム装着	3,380 mm	11 ft 1 in
ブーム装着	3,060 mm	10 ft 0 in

#### 2 車両長さ:

ブーム/アーム/バケット装着	10,420 mm	34 ft 2 in
ブーム/アーム装着	10,420 mm	34 ft 2 in
ブーム装着	9,230 mm	30 ft 3 in

#### 3 上部フレーム幅

2,940 mm 9 ft 8 in

#### 4 後端旋回半径

3,130 mm 10 ft 3 in

#### 5 カウンタウエイト下端高さ

1,120 mm 3 ft 8 in

#### 6 最低地上高

490 mm 1 ft 7 in

#### 7 タンブラ中心距離

3,990 mm 13 ft 1 in

#### 8 トラック全長

4,860 mm 15 ft 11 in

#### 9 クローラ中心距離

2,590 mm 8 ft 6 in

#### 10 足回り幅

600 mm (24 in) シュー	3,190 mm	10 ft 6 in
800 mm (31 in) シュー	3,390 mm	11 ft 1 in

#### バケットタイプ

GDX

#### バケット容量

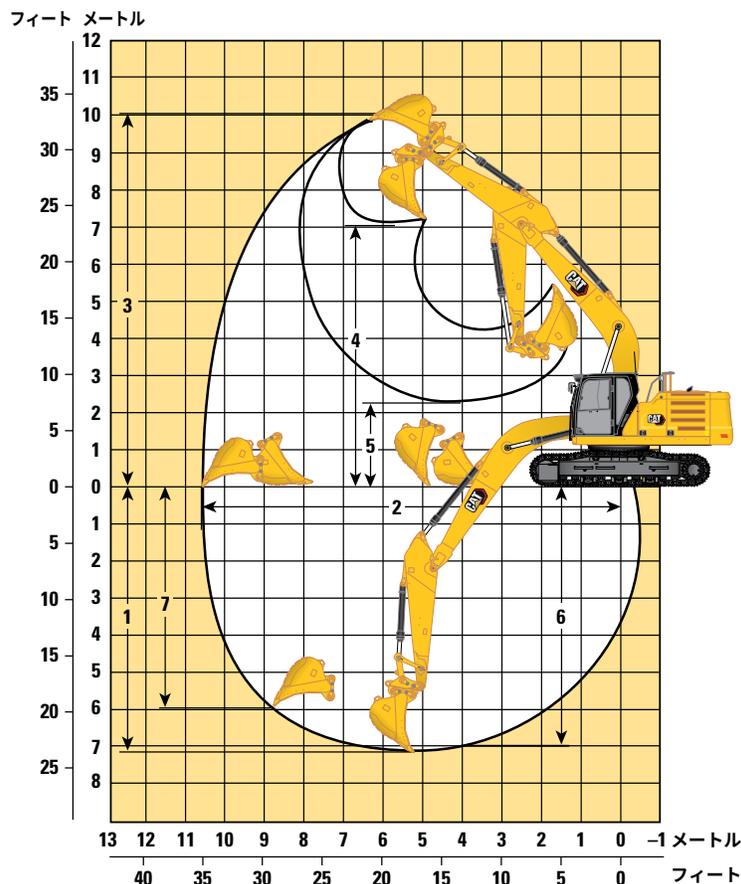
1.20 m<sup>3</sup> 1.57 yd<sup>3</sup>

#### バケットチップの半径

1,580 mm 5 ft 2 in

## 作業範囲および掘削力

すべての寸法は概算であり、バケットの選択により変わります。



### ブームオプション

リーチ/HDリーチブーム  
6.15 m (20 ft 2 in)

### アームオプション

リーチ/HDリーチアーム  
R3.2CB2 (10 ft 6 in)

1 最大掘削深さ	7,160 mm	23 ft 6 in
2 最大床面掘削半径	10,600 mm	34 ft 9 in
3 最大掘削高さ	10,020 mm	32 ft 10 in
4 最大ダンプ高さ	7,030 mm	23 ft 1 in
5 最小ダンプ高さ	2,380 mm	7 ft 10 in
6 2,440 mm (8 ft 0 in) のレベルボトムでの最大切削深さ	7,000 mm	23 ft 0 in
7 最大垂直掘削深さ	5,950 mm	19 ft 6 in
バケット掘削力 (ISO)	179 kN	40,240 lbf
アーム掘削力 (ISO)	126 kN	28,330 lbf
バケットタイプ	GDx	
バケット容量	1.20 m <sup>3</sup>	1.57 yd <sup>3</sup>
バケットチップの半径	1,580 mm	5 ft 2 in

# 330油圧ショベルの仕様

## バケット仕様および互換性

	リンケージ	幅		容量		質量		充填 %	リーチ ブーム	HDリーチ ブーム
		mm	in	m <sup>3</sup>	yd <sup>3</sup>	kg	lb		R3.2 (10 ft 6 in)	HD R3.2 (10 ft 6 in)
<b>ピンオン(クイックカブラなし)</b>										
標準デューティ掘削	CB	1,300	51	1.10	1.44	983	2,167	100	●	●
	CB	1,350	54	1.20	1.57	1,034	2,280	100	●	●
	CB	1,650	66	1.50	1.96	1,157	2,552	100	●	●
ヘビーデューティ掘削	CB	1,300	51	1.10	1.44	1,110	2,447	100	●	●
	CB	1,450	57	1.30	1.70	1,213	2,674	100	●	●
ピンオン装着時の最大荷重 (積載質量 + バケット)								kg	4,605	4,450
								lb	10,152	9,811
<b>ピングラバククイックカブラあり</b>										
標準デューティ掘削	CB	1,300	51	1.10	1.44	983	2,167	100	●	●
	CB	1,350	54	1.20	1.57	1,034	2,280	100	●	●
	CB	1,650	66	1.50	1.96	1,157	2,552	100	◎	◎
ヘビーデューティ掘削	CB	1,300	51	1.10	1.44	1,110	2,447	100	●	●
	CB	1,450	57	1.30	1.70	1,213	2,674	100	●	●
カブラ装着時の最大荷重 (積載質量 + バケット)								kg	4,079	3,924
								lb	8,992	8,650

上記の負荷は油圧ショベル規格のEN 474-5:2022/AC:2022に準拠しており、フロントリンケージを地盤面まで完全に伸ばしてバケットをカールさせた状態で、油圧リフト能力の87%、またはチップング容量(バケット転倒容量)の75%を超えないようになっています。

容量はISO 7451:2007に準拠しています。

バケット質量は標準デューティチップ装着時のものです。

Caterpillar社では、製品から最大限の価値を得られるように適切なワークツールを使用するようお勧めしています。質量、寸法、流量、および圧力などに関する、Caterpillar社の推奨事項や仕様に沿わないワークツール(バケットを含む)を使用すると、生産性、安定性、信頼性、またはコンポーネントの耐久性が低下するなど、最適な性能を得られない場合があります。また、引きずる、てこのようにこじる、ねじる、重量物を受け止めるなど、ワークツールの誤使用は、ブームおよびアームの耐用年数低下につながります。

### マテリアルの最大密度:

● 2,100 kg/m<sup>3</sup> (3,500 lb/yd<sup>3</sup>)

◎ 1,800 kg/m<sup>3</sup> (3,000 lb/yd<sup>3</sup>)

## アタッチメント適合ガイド

地域により、ご使用になれないアタッチメントもあります。お客様の地域でご購入いただけるコンフィギュレーションについては、お近くのCatディーラーにお問い合わせください。

適合

## ピンオンアタッチメント

ブームの種類		リーチ	HDリーチ
アームの長さ		R3.2 (10 ft 6 in)	HD R3.2 (10 ft 6 in)
油圧ブレーカ	H130 GC	✓	✓
	H130 S	✓	✓
	H140 GCサイドマウント	✓	✓
	H140 S	✓	✓
	H160 S	✓	✓
ロータリカッター	RC30	✓	✓
	RC50	✓	✓

## CATピングラバカプラアタッチメント

ブームの種類		リーチ	HDリーチ
アームの長さ		R3.2 (10 ft 6 in)	HD R3.2 (10 ft 6 in)
油圧ブレーカ	H130 GCサイドマウント	✓	✓
	H130 S	✓	✓
	H140 GCサイドマウント	✓	✓
	H140 S	✓	✓
	H160 S	✓	✓
ロータリカッター	RC30	✓	✓
	RC50	✓	✓*

## ブーム取付けアタッチメント

ブームの種類		リーチ	HDリーチ
スクラップおよび解体用モービルシャー	S2070	✓	✓
	S3050フラットトップ	✓	✓

# 330の標準およびオプション装備品

## 標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Cat®ディーラにお問い合わせください。

	標準	オプション		標準	オプション
<b>CATテクノロジー</b>			<b>エンジン</b>		
CAT機械管理			CAT C7.1ツインターボディーゼルエンジン	✓	
- VisionLink™	✓ <sup>1</sup>		選択可能な3つのモード: パワー、スマート、エコ	✓	
- リモートフラッシュ	✓		オートエンジン回転数コントロール	✓	
- リモートトラブルシュート	✓		オートアイドルリングストップ機能	✓	
- ワークツール識別および追跡機能 (PL161)	✓		標高4,500 m (14,760 ft) まで運転可能 (標高3,000 m (9,840 ft) 以上ではエンジン出力低下あり)	✓	
- オペレータコーチング機能		✓ <sup>2</sup>	50 °C (122 °F) の高い外気温における冷却機能 (出力は低下)	✓	
<b>CAT GRADE:</b>			寒冷時始動機能 (-18 °C (0 °F) まで)	✓	
- CAT GRADE with 2D	✓		寒冷時始動機能 (-32 °C (-25 °F) まで)		✓
- CAT GRADE with 2D、アタッチメント対応オプション (ARO) 装備		✓	冷間始動用ブロックヒータ		✓
- レーザーキャッチャー		✓	115 Aデュアルオルタネータ (2台)	✓	
- CAT GRADE with 3D (シングルまたはデュアルGNSS)		✓	プレクリーナ内蔵の密閉式ダブルエレメントエアフィルタ	✓	
- Trimble、Topcon、およびLeicaの3Dグレードシステムに対応	✓		2段階式燃料ろ過 (ウォータセパレータおよびウォータインジケータ付き)	✓	
- CAT GRADE 3D対応		✓	電動燃料プライミングポンプ	✓	
- CAT® GRADE Connectivity		✓ <sup>3</sup>	電動冷却ファン (自動反転機能付き)	✓	
<b>CATアシスト:</b>			<b>油圧システム</b>		
- グレードアシスト	✓		電子式メインコントロールバルブ	✓	
- ブームアシスト	✓		電気式ブーム再生回路	✓	
- バケットアシスト	✓		アーム再生回路	✓	
- スイングアシスト	✓		自動作動油加温機能	✓	
<b>CAT PAYLOAD:</b>			自動2速走行	✓	
- 作業中の計量	✓		ブームおよびスティックドリフトリダクションバルブ	✓	
- 半自動キャリブレーション	✓		高性能作動油リターンフィルタ	✓	
- 積載質量/サイクル情報	✓		プレーカリターンフィルタ回路		✓
- VisionLinkバックオフィスレポート作成機能		✓ <sup>3</sup>	高度なツールコントロール (ポンプ2基、単動/複動の高圧フロー)		✓
<b>CAT Advanced PAYLOAD:</b>			中圧回路		✓
- 毎日の合計		✓	油圧効率モニタリング		✓
- カスタムリスト		✓	CATピングラバ用およびCW専用共通クイックカブラ回路		✓
- スマート質量目標		✓	電子式パターンチェンジャ (有効化が必要)	✓	
- 電子チケットの統合		✓ <sup>3</sup>			
<b>その他:</b>					
CATチルトローテータ (TRS) 統合		✓			

(次ページに続く)

<sup>1</sup>状態、メンテナンスインサイト、状態モニタリングを管理するために、中核となるテレマティクスデータを提供します。より包括的なデータレポートに対応したその他のプランも用意しています。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。

<sup>2</sup>バックオフィス報告のためにVisionLinkのサブスクリプションが必要です。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。

<sup>3</sup>VisionLinkのサブスクリプションが必要です。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。

## 標準およびオプション装備品 (続き)

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Catディーラーにお問い合わせください。

	標準	オプション		標準	オプション
<b>ブーム、アーム、リンケージ</b>			<b>整備とメンテナンス</b>		
6.15 m (20 ft 2 in) リーチブーム	✓		エンジンオイルフィルタと燃料フィルタをまとめて配置	✓	
6.15 m (20 ft 2 in) HDリーチブーム		✓	グラウンドレベルの第2エンジンオイルレベルゲージ	✓	
3.2 m (10 ft 6 in) リーチアーム	✓		サイド乗車式のサービスプラットフォーム	✓	
3.2 m (10 ft 6 in) HDリーチアーム		✓	S・O・S <sup>SM</sup> ポート	✓	
バケットリンケージ、CB2ファミリ、CAT GRADE	✓		ラジエータスクリーン		✓
<b>足回りと構造</b>			統合車両状態管理システム	✓	
全長トラックガイディングガード		✓	<b>安全とセキュリティ</b>		
セグメント式トラックガイディングガード	✓		CAT Command (リモートコントロール)		✓
スィベルガード	✓		2D eフェンス:	✓	
強化型ボトムガード	✓		- eシーリング		
強化型走行モータガード	✓		- eフロア		
グリース潤滑済みトラック	✓		- eスイング		
旋回ドライブと旋回モータ、および高旋回トルク用旋回ベアリング	✓		- eウォール		
ベースフレーム (HDローラを含む)	✓		- eキャブ干渉防止		
ベースフレーム上の固定箇所	✓		ブレーカ自動停止機能	✓	
6,700 kg (14,770 lb) カウンタウエイト	✓		リアビューカメラ	✓	
600 mm (24 in) トリプルグローサトラックシュー	✓		右側サイドビューカメラ	✓	
600 mm (24 in) ダブルグローサトラックシュー		✓	360°ビューシステム		✓
800 mm (31 in) トリプルグローサトラックシュー		✓	PINコードによる安全始動機能	✓	
<b>電気系統</b>			Caterpillarワンキーセキュリティシステム	✓	
メンテナンスフリー1,000 CCAバッテリー (×2)	✓		ロック式外部ツールボックス/ストレージボックス	✓	
プログラム可能な消灯遅延機能付きLED作業灯	✓		ロック式ドア (燃料タンクおよび作動油タンクのロック)	✓	
集中配置された電気系統ディスコネクトスイッチ	✓		ロック式燃料ドレンコンパートメント	✓	
LEDシャーシライト、左右ブームライト、キャブライト	✓		滑り止めプレートおよび沈み込み式ボルトを備えたサービスプラットフォーム	✓	
プレミアム周辺照明パッケージ		✓	右ハンドレールと手すり	✓	
			キャブミラー (右側トラックエッジ用)	✓	
			信号/警告ホーン	✓	
			旋回アラーム		✓
			キャブ内グラウンドレベルセカンダリエンジンシャットオフスイッチ	✓	
			全コントロールを無効にする油圧ロックアウトレバー	✓	
			点検用照明		✓

## ディーラ装着のキットおよびアタッチメント

アタッチメントはこれと異なる場合があります。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。

### キャブ

- ツールコントロールのための左側/右側 (RH/LH) 電気ペダル (2方向)
- 2分割式 (70/30) キャブフロントウィンドウのウォッシュ付きラジアルワイパ (下部)
- レインプロテクタ + キャブライトカバー
- ポリカーボネート製ルーフハッチ
- 75 mm (3 in) 巻き取り式シートベルト

### ガード

- ラバーサイドバンパガード
- オペレータ保護ガード (キャブライトカバー、レインプロテクタには非対応)
- キャブフロントフルガード (メッシュタイプ) (キャブライトカバー、レインプロテクタには非対応)
- メッシュガード下半分フロント

### 電気系統

- ジャンプスタート用配線

### 整備とメンテナンス

- グリースガンホルダ

### 安全とセキュリティ

- CAT Detect – 作業員検出機能
- CAT Command – リモートコントロールキット
- シートベルトインジケータ
- Bluetooth®対応レシーバ
- Bluetoothキーフォブ

## キャブオプション

	デラックス	プレミアム
ROPS	●	●
OPG	○	○
高解像度254 mm (10 in) LCDタッチスクリーンモニター	●	●
自動バイレベルエアコン	●	●
モニター操作用ジョグダイヤルおよびショートカットキー	●	●
キーレスプッシュスタート式のエンジン制御	●	●
高さ調整式コンソール	●	●
チルトアップ式左側コンソール	●	●
ヒータ付きエアサスペンションシート	●	X
ヒータおよびベンチレータ付きエアサスペンションシート	X	●
51 mm (2 in) シートベルト	●	●
モニター一体型Bluetooth搭載ラジオ (USB/補助ポート付き)	●	●
12 V DCコンセント	●	●
書類収納スペース	●	●
オーバーヘッド収納およびリア収納 (ネット付き)	●	●
ドリンクホルダ	●	●
カップホルダ	●	●
開閉可能な2分割式フロントウィンドウ	●	●
リアウィンドウの緊急用避難口	●	●
ウォッシュ付きラジアルワイパ	●	X
パラレルワイパ	X	●
開閉可能なポリカーボネート製スカイライトハッチ	●	●
ラミネートルーフガラス	X	X
LED車内灯	●	●
フロアウェルカムライト	●	●
ルーフサンスクリーン	●	●
ローラ式フロントサンスクリーン	●	●
ローラ式リアサンスクリーン	○	●
フロアマット (水洗い可)	●	●
ビーコン対応	●	●
CATアームステア	○	○
補助リレー	○	○

- 標準
- オプション
- X なし

# 330の環境に関する宣言

次の情報は、本書の対象となっている地域で販売するために構成された、最終製造時の機械に適用されます。この宣言の内容は発効日時点で有効ですが、機械の機能および仕様に関連した内容は予告なしに変更されることがあります。詳細については、機械の取扱説明書を参照してください。

サステナビリティの実例および当社の進捗状況については、<https://www.caterpillar.com/ja/company/sustainability.html>をご覧ください。

## エンジン

- CAT® C7.1エンジンは、米国EPA Tier 4 Final、EU Stage V、韓国 Stage V、日本オフロード法2014年基準の各排出ガス基準に適合しています。
- アフタートリートメントシステム付きCATディーゼルエンジンでは、ULSD (硫黄含有量が15 ppm以下の超低硫黄ディーゼル燃料) または次を上限として、低炭素強度燃料\*\*を混合したULSDを使用\*する必要があります。
  - ✓ 20%のバイオディーゼルFAME (脂肪酸メチルエステル) \*\*\*
  - ✓ 最大100%の再生可能ディーゼル、HVO (水添植物油)、および GTL (ガス液化) 燃料適切な用途については、ガイドラインを参照してください。詳細については、Catディーラにお問い合わせいただくか、『Caterpillar推奨の機械油水類』(SEBU6250)を参照してください。
  - \* CATのエンジンはこれらの代替燃料に対応していますが、地域によっては使用が許可されていない場合もあります。
  - \*\* 排気管での低炭素強度燃料からの温室効果ガス排出量は、従来の燃料と基本的に同じです。
  - \*\*\* 後処理装置のないエンジンは、より高い混合率に対応し、最大100%のバイオディーゼル燃料を使用できます (混合率が20%を超えるバイオディーゼルの使用については、Catディーラにお問い合わせください)。

## エアコンシステム

- 当機のエアコンシステムにはフッ素系温室効果ガス冷媒R134aまたはR1234yfを使用しています。ガスの識別についてはラベルまたは取扱説明書を参照してください。
  - R134a (地球温暖化係数=1,430) を使用した場合、システムには0.85 kg (1.9 lb) の冷媒、つまり1.216メートルトン (1.340トン) のCO<sub>2</sub>相当物が含まれます。
  - R1234yf (地球温暖化係数=0.501) を使用した場合、システムには0.78 kg (1.7 lb) の冷媒、つまり0.001メートルトン (0.001トン) のCO<sub>2</sub>相当物が含まれます。

## 塗料

- 把握できる限りの情報に基づく、次の重金属の塗装内の最大許容濃度 (ppm単位) は次のとおりです。
  - バリウム0.01%未満
  - カドミウム0.01%未満
  - クロム0.01%未満
  - 鉛0.01%未満

## 騒音性能

ISO 6395:2008 (外部) - 103 dB(A)

ISO 6396:2008 (キャブ内部) - 70 dB(A)

- 外部音響 - 外部音響出力レベルは、適切に装備および保守されたCAT製機械に対してISO 6395:2008で指定されたテスト手順および条件に従って測定されます。この測定は、エンジン冷却ファン速度を最高回転数の70%にして実施されたものです。
- 内部騒音 - オペレータ音圧レベルは、Caterpillarが提供したキャブを適正に取り付け、維持管理し、ドアおよびウィンドウを閉めた状態で、ISO 6396:2008に規定される試験の手順と条件に従って測定されています。この測定は、エンジン冷却ファン速度を最高回転数の70%にして実施されたものです。
- 開放型の運転室やキャブ (ドア/ウィンドウが開いた状態で適切にメンテナンスされていない場合) で、長時間作業を行うときや騒音の激しい環境では、聴力保護具が必要になる場合があります。

## 油水類

- 工場出荷時には、エチレングリコール冷却水が充填されています。CATディーゼルエンジン不凍液/クーラント (DEAC、Diesel Engine Antifreeze/Coolant) およびCATエクステンデッドライフクーラント (ELC、Extended Life Coolant) は、リサイクルできます。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。
- CAT Bio HYDO™ Advancedは、EU Ecolabel認証済みの生分解性作動油です。
- その他の油水類も存在する可能性があります。詳細な推奨油水類およびメンテナンス間隔については、取扱説明書または用途および設置ガイドを参照してください。

## 機能およびテクノロジー

- 次の機能およびテクノロジーは、燃料の節約および二酸化炭素排出量の削減に貢献する可能性があります。機能は異なることがあります。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。
  - 先進の油圧システムが出力と効率のバランスを維持
  - スマートモードは、機械のパワーを掘削要件に自動的に一致させます。
  - エコモードは、軽度の用途の場合に燃料消費の低減を支援
  - CATテクノロジーの使用により、稼働効率の向上が可能
  - 延長されたサービス間隔により、メンテナンスコストの削減が可能
  - プログラム可能な高効率の冷却ファンは必要時にのみ作動します。
  - 最新の作動油フィルタにより、交換間隔が3,000時間と長寿命になります。

## リサイクル

- 機械に含まれる材質の分類と概算の質量割合を以下に示します。製品コンフィギュレーションの違いにより、次の表の値は実際と異なる場合があります。

材質タイプ	質量割合
鋼製	86.85%
鉄	4.63%
非鉄金属	1.55%
合金	0.07%
金属および非金属混合物	0.63%
プラスチック	1.79%
ゴム	0.16%
非金属混合物	0.23%
油水類	3.12%
その他	0.96%
未分類	0.00%
合計	100%

- リサイクル可能率の高い車両により、貴重な天然資源をさらに効率的に使用でき、耐用年数に到達した製品の価値が高まります。ISO 16714:2008 (土木建設機械類 - リサイクル可能率および回収可能率 - 用語および計算方法) によれば、リサイクル可能率は新品の車両のリサイクル、再利用、またはその両方が可能な重量による割合 (パーセント単位の重量分率) として定義されます。

部品表のすべての部品は、まずISO 16714:2008および日本CEMA (Construction Equipment Manufacturers Association、日本建設機械工業会) の基準により定義されているコンポーネントの一覧に基づくコンポーネントタイプにより評価されます。さらに、残りの部品のリサイクル可能率が材質タイプに基づいて評価されます。

製品コンフィギュレーションの違いにより、次の表の値は実際と異なる場合があります。

リサイクル可能率 - 97%



オフロード法2014年  
基準適合



国土交通省  
超低騒音型建設機械

CAT製品、ディーラサービス、および産業ソリューションに関する詳細情報については、Webサイト ([www.cat.com](http://www.cat.com)) をご覧ください。

© 2025 Caterpillar  
All rights reserved

AJXQ4011-01 (12-2025)  
AJXQ4011-00の改訂版  
ビルド番号: 07H  
(Japan)

記述の内容と仕様は、予告なしに変更されることがあります。写真の機械には、オプション装備品が装着されていることがあります。利用可能なオプションについては、Catディーラにお問い合わせください。

CAT、CATERPILLAR、LET'S DO THE WORK、VisionLink、それらの各ロゴ、“Caterpillar Corporate Yellow”、“Power Edge”およびCat “Modern Hex”のトレードドレスは、ここに記載されている企業および製品と同様に、Caterpillar社の商標であり、許可なく使用することはできません。

労働安全衛生法に基づき、機体質量3トン未満の建設機械の運転には事業者が実施する「小型車両系建設機械運転技能特別教育」の修了が必要です。労働安全衛生法に基づき機体質量3トン以上の「車両系建設機械(整地・運搬・積込・掘削用)および(解体用)の運転」には登録教習機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。

